

心の健康について

ルピナス

2018年 11号



医療法人金澤会

青磁野リハビリテーション病院

看護部広報紙 一年2回発行

- 外来・健診センター
- 回復期リハビリテーション病棟（北病棟）
- 地域包括ケア病棟（東第1病棟）
- 障害者施設等一般病棟（東第2病棟）
- 介護療養病棟（南第1病棟）

看護部よりご挨拶

陽春の息吹を感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、平成30年度は医療、介護、障害の制度改定の年です。大きな変化が予測される中で、住みなれた地域で安心して生活を継続できる「地域包括ケアシステム」を支えていくために、社会情勢に左右されることなく、これまで以上に皆様方との連携を深め、細やかな情報を共有していくことが重要になると思います。

今年度は、さらに顔の見える間柄となり、皆様のお役にたてるよう、青磁野リハビリテーション病院看護部一同頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



連載

医療安全対策委員会

医療安全対策委員会とは、病院全体の組織的及び職員個人レベルでの事故防止対策の推進、医療事故発生時の対応方法についての指針を示すことにより、医療事故防止体制の確立に努め、患者さん及び利用者の方に安全・安心な医療サービスを提供することを目的としています。定例会議や医療安全巡視、勉強会の開催等の活動を行っており、医師や看護師の他にも様々な職種の職員で構成されている委員会です。



秋の新人リフレッシュ研修会終了



平成29年11月16日（木）「金澤会 秋の新人リフレッシュ研修会」が開催され、同年4月入職および中途入職者21名が参加しました。理事長、院長よりご自身が新人時代に経験されたことや、素直な心を持つこと、目の前の仕事を確実に実践していくことなど、新人としての仕事に対する姿勢などをうかがいました。また、先輩方からの体験談を聞くことで少し心の余裕も生まれたようでした。



平成30年度看護部新入職員研修会終了

11名の新入職者を迎え、3日間に渡り「医療安全」「感染」「看護倫理」などの講義、「救急蘇生」「注射・採血」などの実技研修を行いました。



緊張感もありながら、同期職員同士のつながりも強まりました。

新入職者は配属先で今回の研修を活かし、専門性を高めながら温かい看護を目指していきます。



外来アンケートへのご協力ありがとうございました



外来では、受診される皆様を対象にサービス向上を目的として、毎年アンケート調査を行っています。

ご意見をいただいた、「待ち時間が長い」に因るため、診察ブースを3診から4診に拡大、整形診察を午後は予約制にし、カルテが速く流れるようフロアマナーの配置を行い、受診までの待ち時間の短縮つなげています。

その他、いただいたご意見「座る椅子が少ない」に対し、椅子の増設。「外気が直接入り寒い」に、ストーブの増設を行い寒さ対策に心掛けました。また、接遇に対するご意見もいただき、スタッフ指導を行い改善に努めていきます。またお褒めの言葉もたくさんいただき継続できるよう努力してまいります。アンケートへのご協力、ありがとうございました。

看護部研究発表

看護部では良い看護・介護を提供するために、看護・介護実践の問題や求められているニーズの分析を行い、その結果が再び実践の場へ還元されるよう様々な取り組みを行っています。

この取り組みを「看護・介護研究」にまとめ、毎年12月に発表会を開催しています。

他の部署の発表を聞くことでお互いの理解が深まり、自分たちの看護・介護を振り返るいい機会にもなっています。



～研究発表テーマ～

- けあまっぶ城西
独居要介護者の自立支援ケアマネジメント
- 外来
感染対策の意識向上
- 東第1病棟
内服自己管理の服薬事故を起こした要因
- 東第2病棟
カーデックスの形式を検討
- 北病棟
間歇的経口胃経管栄養の有効性
- 南第1病棟
排泄ケアを考える
- 南第2病棟
手指消毒剤使用向上に向けた取り組み
- 青翔苑
入所職員全員がケアプランに沿った記録を目指して



バレーボール大会開催!

10月25日に、恒例の職員ミニバレーボール大会が開催されました。今年の大会では「本気リーグ」「和気あいあいリーグ」の二つに分かれて開催され、計14チームが参加。どの試合も息詰まるレベルの高い熱戦が繰り広げられました。

バレーボールを通しての交流で、より職員間の絆が深まった1日でした。



鬼は外、福は内



節分を迎え、院内でも豆まきを行いました。リハビリスタッフを中心に進行され、患者様が紙に書かれた鬼に、夢中になって豆を投げておられました。

豆まき後、ストレッチを中心に全員でリハビリを行い、健康という福を招くよう、全員で祈願しました。

行事予定

毎月開催

- 池田生き生き教室（第3水曜）
- ふくし相談会（第2土曜）
- 栄養教室（第4金曜）

平成30年4月～

- 花見（4月）
- 七夕祭（7月）
- 青翔苑夏の感謝祭（8月）
- 敬老会（9月）



明日の看護を考える会で第1病棟発表

明日の看護を考える会は、慶徳加来病院、熊本泌尿器科病院、福田病院、青磁野リハビリテーション病院の西部地区の4つの病院の連携会です。看護業務の効率化や質の向上を目的に活動しています。当院の介護療養病棟が「QODの向上」について研究発表を行いました。「QOD」とは終末期の質という意味があり、医療現場では切り離せない考えです。終末期の患者様・ご家族様の希望に沿った形で支援できるよう今後も取り組みます。

ご家族・患者様の生活に寄り添い、皆様の人生の質の向上に貢献していきたいと思っております。

卒園おめでとうございます

当法人が運営するエンゼル保育室で卒園式が行われました。今年は8人の園児が卒園。各園児が理事長先生から卒園証書を受け取り、その光景を保護者が暖かく見守られていました。園児の皆さん、ご家族様卒園おめでとうございます。



- サービス付き高齢者向け住宅（特定施設入居者生活介護）「ファインテラスせいじの」
- 地域介護相談センター「けあまっぶ城西」
- せいじのヘルパーステーション「訪問看護ステーション「城西」」

診療科目 内科 整形外科 リハビリテーション科
診療時間 9時～12時 / 14時～17時

発行 医療法人金澤会
青磁野リハビリテーション病院
看護部広報委員会

〒860-8515 熊本県西区島崎2丁目22-15
TEL 096-354-1731 FAX 096-354-1736
ホームページ <http://www.seijino.or.jp/>